






Adega do Vulcão

アデガ・ド・ヴルカオン



アデガ・ド・ヴルカオンは、アソーレス諸島に魅せられたフィレンツェ出身の夫婦が始めたプロジェクトで、ファイアル島のブドウ栽培エリアとしての可能性を感じたそうだ。2008年に植樹を開始し、品質の良いブドウが取れるようになるまで待ち、2017年より醸造を開始。ファイアル島は1957年の海中噴火により、火山から1年以上に渡り降り注いだ大量の砂と灰が土地を覆い、その後の数十年でユニークなテロワールが生み出された。現在ピコ島とファイアル島の2つの島で合計14haの畑を所有する。夫婦はコンサルタントのアルベルト・アントニーニ氏監修の元栽培を行い、家族2世代で生産に取り組む。生産工程全体を通してできるだけ不介入自然な方法を用いることで、2つの島の2つの異なる火山性テロワールを表現する。彼らの目標は「ワインが生まれる土地の真の姿を表現するワインを造ること」。

		○IG Açores - Ameixâmbar アソーレス アメイシャンバー		備考
畑	品種：アリント・ドシュ・アソーレス 90%、テランテシュ・ド・ピコ10% 植樹：主に2008年以降 土壌：火山灰土壌（ファイアル島） 火山性（ピコ島）、冷えた溶岩	醸造	卵型のセメント冷蔵タンクで醗酵、 10ヶ月間熟成	
		○Pico - Pé do Monte Reserva ピコ ペ・ド・モンテ・リゼルヴァ		備考
畑	品種：アリント・ドシュ・アソーレス 90%、ヴェルデーリョ、テランテシュ・ド・ピコ10% 植樹：1940年～1955年頃 土壌：火山性、冷えた溶岩	醸造	不活性化処理が施された垂直プレスでプレス。マセレーション後、卵型のセメント冷蔵タンクで醗酵、10ヶ月間熟成。	
		○Pico - Terra Brum Reserva ピコ テラ・ブルム・リゼルヴァ		備考
畑	品種：アリント・ドシュ・アソーレス 90%、ヴェルデーリョ、テランテシュ・ド・ピコ10% 土壌：火山性、冷えた溶岩	醸造	卵型のセメント冷蔵タンクで醗酵、澱とともに10ヶ月間熟成。	